

松蔭 校長室だより

2025 年 4 月 8 日 発行

一校長から保護者の皆様へのメッセージですー

松蔭中学校・松蔭高等学校

校長 浅井宣光

喜ぶ人と共に喜び、泣く人とともに泣きなさい（ローマの信徒への手紙 12：15）

2025 年度のスタート 始業式のメッセージ

本日、中学、高校それぞれの始業式を行いました。中学では「大人に近づくための自分探し」、高校では「目標を考える時に大切なこと」をテーマに生徒の皆さんにメッセージを送りました。今回は中学生へ話した内容の原稿を掲載します。

昨日、入学式を行い、後方に座っている中学1年生を迎えました。本日は中学校全体の始業式です。中学2年生、3年生に転入生も迎えました。新入生、新しい松蔭生の皆さんにおきて歓迎の意味を込めて大きな拍手を送りましょう。

新しい学校の1年が始まりました。先週末の土曜日、先生方全員で新しい年度の始まりにあたって礼拝を守りました。生徒のため、そして松蔭のために祈りの時間を持ち、先生方は新学年の活動への決意を新たにしました。皆さんにはまずいちばんに伝えたいことは、この学校で学ぶあなた方一人ひとりが家族や親せきに祝福されてこの世に生を受け、神様に導かれて松蔭に集い、今この場ににいるということです。皆さんはかけがえのない命そのものであり、その命ほど重く大切なものはないということです。このことはどんな時も覚えておいていただきたいと思います。そしてこの場に集う松蔭中学生が1年間、よく学び、充実した学校生活を送ることができるよう願っています。上級生の皆さんは、様々な行事・活動でも先輩となります。後輩の良き手本となってください。私は、世の中の人々が皆さんを見た時に、「松蔭生は素晴らしい」「そんな生徒が通う松蔭は良い学校だ」といつでも言ってもらえるようにしたいと思っていますが、私だけではできませんし、先生方だけでもできません。皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思っています。行事でも生活面でも、学習面でもよろしくお願いします。

さて本日の私の話のテーマは「自分探し」です。「自分探し」とは何だかよく分からない人もいるでしょうが、平たく言うと、自分について自分で考えてみる、ということです。中学時代は、子どもである小学校時代を終えて大人に近づく3年間です。近づく、というものですからまだ大人ではありません。身体も心も大きく変化します。特に大人に近づく自分と、子どものままでいたいという自分が身体のなかに両方います。ですから皆さんを見ていて私が日頃感じることは、日によって、また皆さんの気持ちや意志とは関係なく、子どもでありたい自分と大人になろうとする自分が現れたり消えたりしているようです。

では、みなさんが近づいている「大人」とは何でしょうか？ ある本に「大人」の説明がありました。それによると「豊かな経験をもとに適切な判断ができる人」「自分をコントロールできる人」「相手が誰であってもコミュニケーションが取れる人」だと書いてありました。逆に「大人」ではない人の説明として「自己中心的な人」「視野が狭い人」「生活力がない人」「自分の親しい人とだけ付き合おうとする人」とありました。私もまったく同意見です。

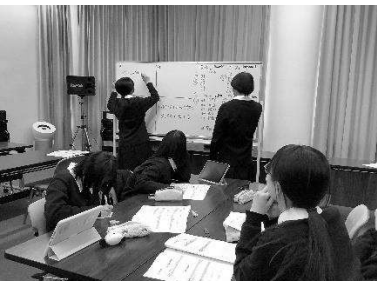
小さい子どもが、自分の思い通りにならないと家でも外でも関係なく泣き叫んだりしています。「大人」は、そんなことをするとみっともないとわかっている所以自分をコントロールします。「大人」が自分の希望をかなえてほしい時には、相手の気持ちや状態も考えながら話かけます。今、ちょっと話していいですか？から始めます。誰にでもすすんで挨拶することも、大人のコミュニケーションです。

では、「大人」に近づく自分が、子どものままでいたい自分に打ち勝って、本当の「大人」になるにはどうしたらよいのでしょうか。何もしない、時間に身を任せる、というだけでは「大人」の自分になることはできません。そこ

で「自分探し」が必要です。その方法は難しくはありません。実は毎日の生活や勉強を通して「自分探し」ができます。具体的に言います。先ほど話したとおり「自分探し」は自分のことを自分で考えてみる、ということですから、「自分には何が向いているか」「自分にはどんな良いところがあって、どんな点が足りないのか」「どうすればすすんで勉強する気持ちになるのだろうか」と考えてみる時間を持つのです。そして思い浮かんだら行動するのです。もし思いつかなければ、先生に「私には将来どんな職業が向いていると思いますか?」「私にはどんな勉強方法が合っていると思いますか?」と尋ねてアドバイスをもらってもよいでしょう。

「自分探し」をしっかりやれば大人に近づきますから、あとは目の前にあることに一生懸命取り組みましょう。失敗してもかまいません。エジソンという発明王がいました。彼は電球を発明するために、フィラメントという明るくする芯の部分の材料を世界中から6千種類も集めて実験しましたが、うまく点きません。まだ、あきらめないのかと質問された彼は「6千個のふさわしくない材料を発見したのだ」と答えたそうです。そしてとうとう最後に良いフィラメントを見つけました。「失敗は成功のもと」ということわざとおりです。学校は失敗してもかまわない場所です。いくらでも失敗して、失敗から学んで次につなげましょう。良い「自分探し」をしましょう。この1年、皆さんの健康と活躍を心から祈り、応援しています。頑張りましょう。(2025年4月8日 中学校始業式校長式辞より)

春休み 校内点描



<3/21旧高2生アントレプレナー研修(CM制作)>



<4/2校庭の桜はほぼ満開に>



<4/2高校入学生 入学前補習>

今年度の役職者、新任の先生、学校運営方針など

<2025年度 松蔭中学校 松蔭高等学校 役職者(教科)>

○校長:	浅井宣光(社会)	中学副校長:	澤田知之(社会)	高校副校長:	芳田克己(国語)
○中学校	DS 主任 中1 熊野友紀(国語・書道)	中2 岳藤瑞枝(国語)	中3 丹羽尚(理科)	GS 主任 篠原弘樹(英語)	
○高等学校	LS コース主任	高1 川中啓嗣(数学)	高2 若木浩幸(社会)	高3 花岡隆人(理科)	AA コース主任 蕨野光(保健)
	GL コース主任	篠原弘樹			
○各校務部長	宗教部長: 馬場亮吉(英語)	教務部長: 大槻泰史(理科)	生徒部長: 上原美由紀(国語)	総務部長: 吉川祐子(数学)	進路指導部長: 中川雅博(数学)
	入試広報室長: 小林裕典(数学)				
○チャプレン	坪井智				
○事務室	事務長: 平田健二	事務次長: 岡田知子			

*4月より着任された教職員です。よろしくお願いします。

朴菜月(パク チェオル)先生(英語・常勤)	梅田玲奈(うめだ れいな)先生(聖書・常勤)
加地真侑(かじ まゆう)先生(保健体育・常勤)	朝倉隆弘(あさくら たかひろ)先生(国語・非常勤)
聳城昌登(たかぎ まさと)先生(国語・非常勤)	大上正幸(おおがみ まさゆき)先生(理科・非常勤)
北野裕之(きたの ひろゆき)先生(保健体育・非常勤)	清水昭雄(しみず あきお)先生(技術家庭・非常勤)

難波孝(なんば たかし)先生(音楽・非常勤)

福本規子(ふくもと のりこ)先生(英語・非常勤)

成岡宏晃(なるおか ひろあき)先生(聖書・非常勤)

尹智香(ユン ジヒャン)先生(アジアスタディーズ 韓国語・非常勤)

于雪婷(ウ セツテイ)先生(アジアスタディーズ 中国語・非常勤)

大利かおり(おおとし かおり)さん(図書館司書・非常勤) 井上理恵(いのうえ りえ)さん(図書館司書・非常勤)

学校運営方針及び生徒指導の重点については教職員会議で確認し、日常の教育活動に落とし込むことにしています。保護者の皆様のご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

○2025年度松蔭中学校・高等学校学校運営方針

- (1) ダイバーシティを認め合い、スクールモットー“Open Heart, Open Mind”の精神を実践する。
- (2) 自ら学び、自ら考える姿勢を持つ生徒を、あらゆる教育機会を利用して育成する。
- (3) たがいの考え方や物事のとらえ方を尊重し、いじめ行為を許さない学校づくりをすすめる。

○生徒指導の重点事項

- (1) 適切な身だしなみと立ち居振る舞い。公共交通機関でのマナー向上。
- (2) スマートフォン、デバイスの適切な利用の仕方と情報モラル育成。
- (3) いじめ行為(口頭およびデジタル上)の予防、対応、再発防止。
- (4) 大災害発生に備える心がまえ(「大災害対応マニュアル」携行)